

保護者の皆様へ

龍ヶ崎市立中根台中学校長 川村 重男

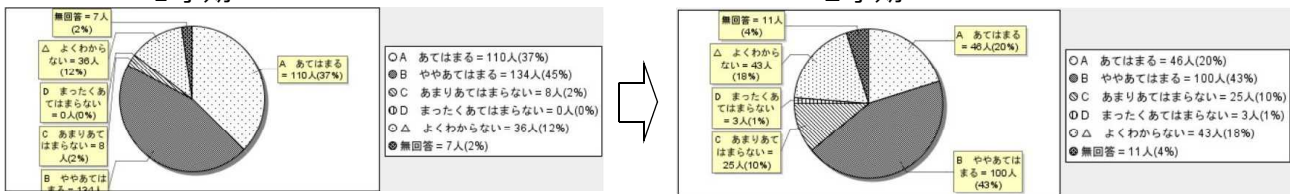
学校評価アンケート（保護者用）集計結果について

日頃から、本校教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
 さて、ご協力いただきましたアンケートの集計結果を全校でグラフ化しました。左側が1学期末、右側が2学期末の結果になります。皆様からの貴重なご意見としてこれらの結果を真摯に受け止め、今後の教育に生かしていきたいと存じます。なお、ご意見等がございましたら、学校までお寄せください。

記

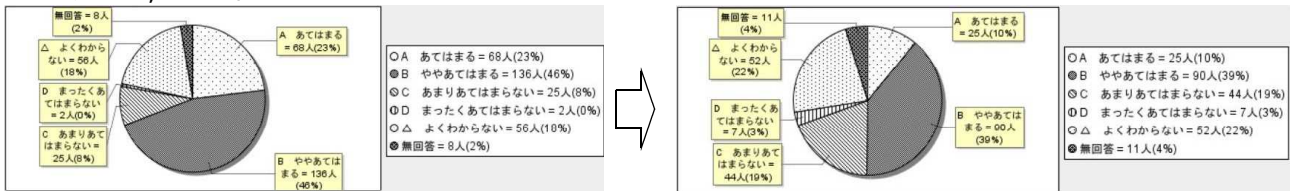
回収率	1年	2年	3年	回答
1回目	93%	84%	92%	A:あてはまる B:ややあてはまる
2回目	47%	60%	79%	C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない

1 教師は、授業の中でお子様が関わり合う場面を意図的に設定していた。
 1 学期



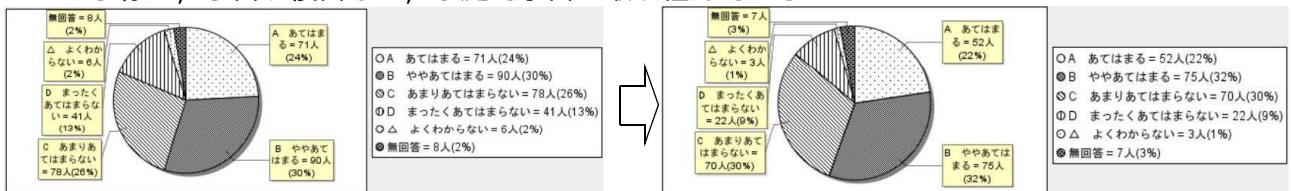
学校の今年の組織目標は、「共に学び磨き合える生徒の育成」です。アンケート結果では「あまりあてはまらない」の割合が増えていることから、学校は授業内容をさらに工夫し、日頃の学習の様子を分かりやすくお伝えしていく必要があると考えます。

2 教師は、お子様の学習の足跡がわかるようなノート指導をしていた。



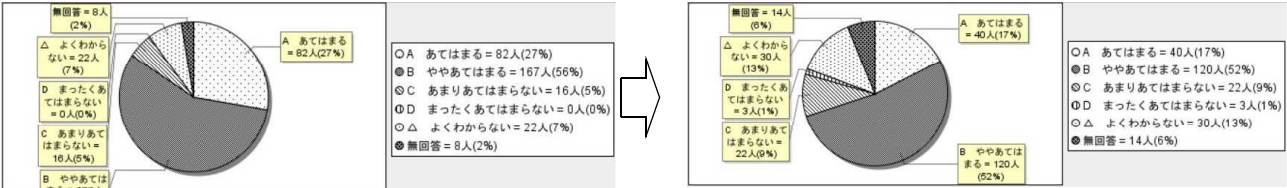
保護者の皆様には判断に困る内容であったと考えます。生徒の結果では、A Bの割合が7割となっています。今後は、ノート指導についてのお知らせを増やして、保護者の皆様に指導のねらいや内容が伝わるように努めていきます。

3 お子様は、予習や復習など、家庭で学習に取り組んでいる。



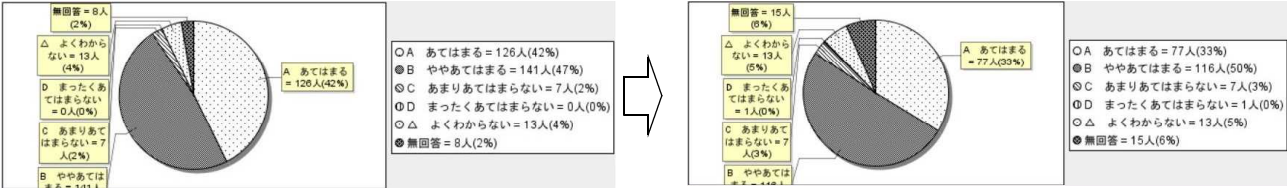
2学期は、アンケート調査が進路選択の時期と重なり、3年生のABの割合がとても高くなりました。1、2年生においても1年後、2年後を見据え、毎日の積み重ねを大切にしていけるよう、日々の学年において継続指導をしています。また、今後も効果的な予習復習のしかたについて指導を進めていきます。

4 学校は、道徳の授業を計画的に行い、生徒の豊かな心を育てている。



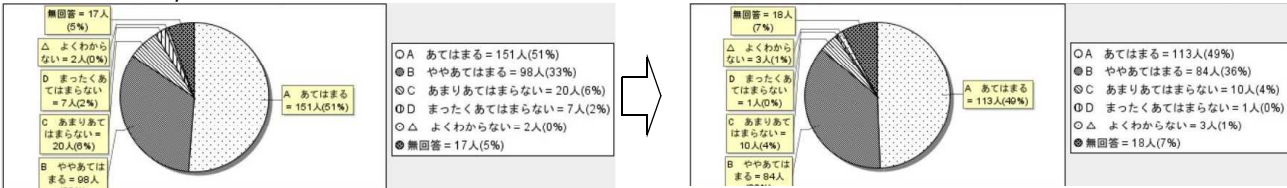
今年度、授業参観や自由参観時に道徳の授業を公開してきたことで、多くの保護者の皆様にご覧いただけました。今後は日常の実践力に繋がられているか見取る必要があると考えています。道徳の授業を通して、生徒同士、生徒と教師の心のキャッチボールを続け、豊かな心を育みます。

5 学校は、生徒が主体となるよう、学校行事や生徒会活動、学級活動に取り組んでいる。



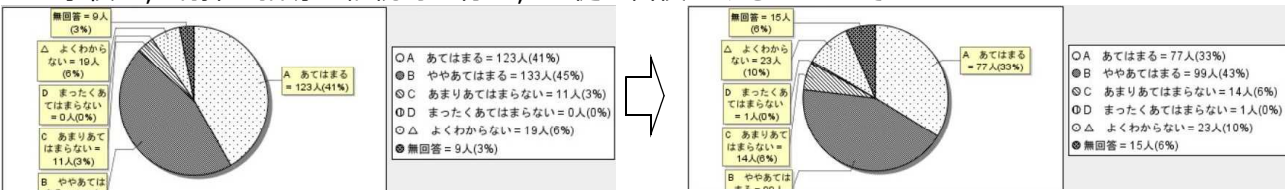
A, Bの合計がどの学年も8割以上でしたが、生徒の結果を見るとまだまだ、自分たちで作っているという思いは高くないようです。今年度、体育祭、輝龍祭等の様々な行事を通して生徒たちの活躍が多く場面で見られました。今後も生徒たちによる学校行事の運営等を全職員で支え、生徒主体の活動をさらに活性化し、活気のある学校づくりに取り組んでいきます。

6 お子様は、時間を守って学校生活を送ることができた。(登下校を含む)



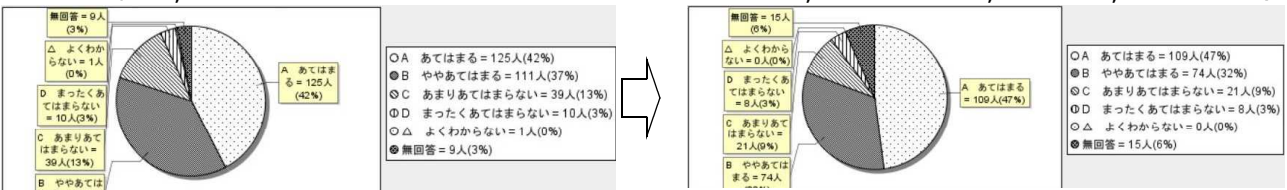
本校には「時を守り」「場を清め」「礼を正す」という学校生活の基本方針があります。その中でも、時を守るということについては、生徒も教師も心に留め努力している内容です。他の結果よりも全体的に結果がよく、Aの割合も高いのは、その現れだと考えます。

7 学校は、清掃の指導を継続的にを行い、生徒に習慣づけることができた。



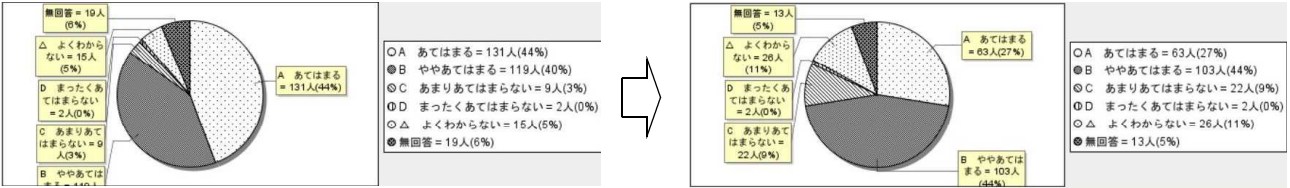
学校生活の基本方針である「場を清め」です。本校では清掃を「黙働」で行っています。学区内小学校でも「自問清掃」という形で取り組んでいます。心を落ち着かせ、自らに問いかけ清掃を行っていますが、習慣づけという面ではまだまだ課題があります。今後今以上に取り組みます。

8 お子様は、家庭内で自ら進んで挨拶をしている。(おはよう,行ってきます,ただいま,おやすみ...)



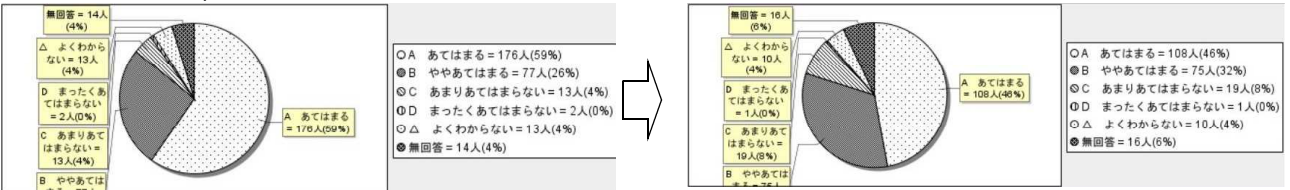
ほとんどの生徒は、自らあいさつできていると保護者の皆様に認められています。学校においても、さわやかなあいさつができる生徒が多くなってきています。さらに、自ら進んで元気にあいさつができるよう、職員自らもモデルとなるよう努めていきます。

9 教職員は、生徒に関わりながら、生徒の個性を理解しようとしている。



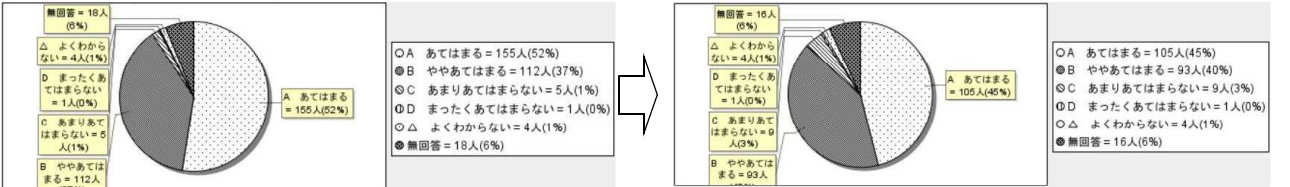
1学期の肯定的な評価が約8割でしたが、2学期の評価は全体的に下がり、Aの割合も減少しています。今後も一人一人とのかかわりを大切にして、学習指導や生活指導、進路指導に努め、保護者の方々と情報交換を密にしながら生徒理解に努めていきます。

10 お子様は、いじめのない学校生活を送っている。



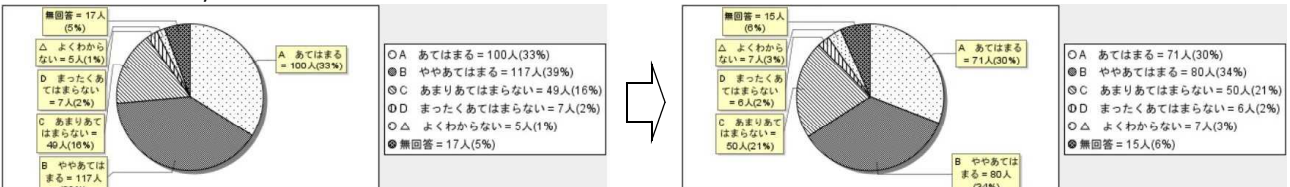
約8割の保護者の皆様に、中根台中学校ではいじめのない学校生活が送れていると感じていただけています。いじめについては、本校でも必ず起きると捉え、常に安全・安心な学校づくりに努めていきます。今後もいじめ根絶に向け、未然防止、早期発見・早期対応を全職員で行ってまいります。

11 お子様は、友達と助け合いながら学校生活を送ることができている。



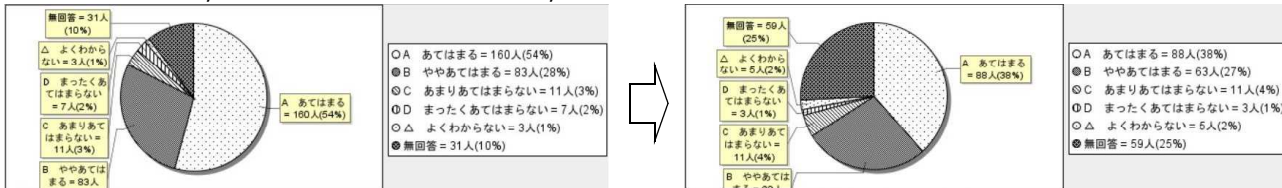
全学年でA Bの割合が8割を超えています。多くの保護者の皆様に、評価していただきました。今後も生徒同士が関わり合う場を設定し、支え合うよさを実感できるようにし、「助け合い」のたくさんある学校づくりに努めます。

12 お子様は、夢や目標に向かって頑張っている。



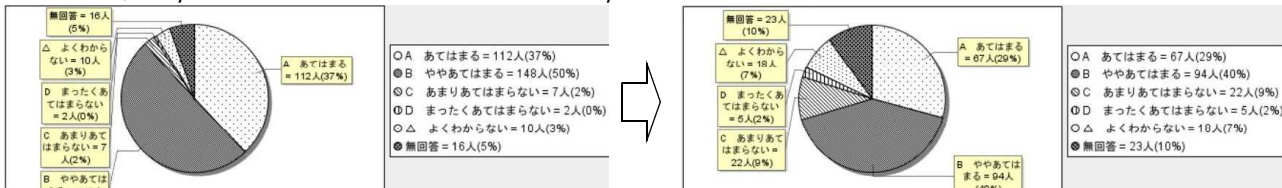
中根台中学校区では、小中一貫教育のテーマに「夢を語り 学びをつなぐ 学校づくり」を掲げています。学級や部活動等でも、個人目標を立て、日々の活動に取り組んでいます。夢や目標が形骸化しないよう、振り返りの機会を大切にし、保護者と情報共有しながら、生徒が自己の成長を実感できるように努めます。

1 3 お子様は、部活動に進んで取り組み、心も体も成長している。(入部者のみ)



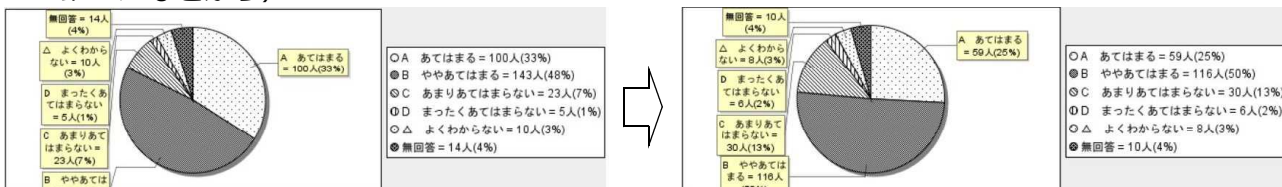
2学期は、3年生が引退しABの割合は下がったようです。1・2年生は、新人戦に向けて意欲的に部活動に取り組んできました。中学校生活の中で大きな意味をもつ部活動ですので、今後も充実した活動となるよう学校全体で力を入れていきます。

1 4 学校は、家庭との連携の大切さを意識し、信頼関係づくりに努めている。



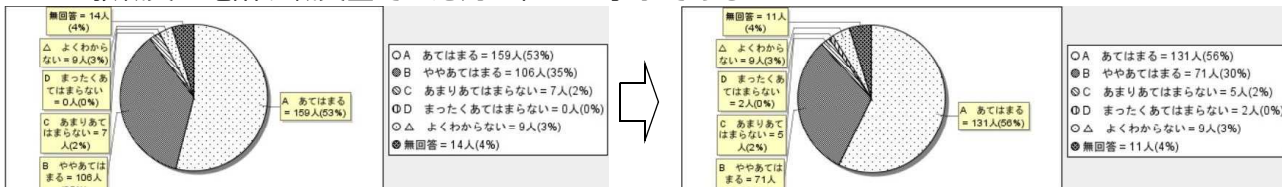
1学期A Bの割合が高かったのですが、2学期の評価は全体的に下がりました。今後も一人一人とのかかわりを大切にして、学習指導や生活指導、進路指導に努め、保護者の方々との情報交換を密にしながら信頼関係づくりに努めていきます。

1 5 学校の教育活動の内容や生徒たちの様子が家庭に伝わっている。(学校だより・学年だより・ホームページなどから)



全学年においてABが約8割ですが、2学期はAの値が減少しています。学校だより、学年だよりとともにさらにホームページを充実させるとともに、メール配信を活用し、学校の様子をわかりやすくお伝えする努力をしています。

1 6 教職員の電話や職員室での対応の仕方は丁寧である。



保護者の皆様からの電話や来校時の対応については、本校の信頼度にも関係する重要なことです。高い評価が見られますが、これからも研修を重ね、丁寧に対応できるよう努力していきます。